

情報公開文書

受付番号： 5068

課題名： HIVをはじめとする性感染症および母子感染に関する啓発資材の効果検証と最適化に関する研究

1. 研究の対象

2024年9月～2025年2月に防衛医科大学校病院および以下の研究協力機関で妊娠初期検査を受けられる方

- 1) 東京都立病院機構 東京都立大塚病院
- 2) 松田母子クリニック
- 3) 医療法人慈桜会
- 4) 医療法人一正会

2. 研究期間： 2024年9月1日～2026年3月31日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

1の項に示した研究協力機関での調査開始予定日は2024年9月1日です。

4. 研究目的

本研究は、HIVをはじめとする性感染症および母子感染に関する啓発資材の効果検証を行い、その最適化を図ることを目的とします。

これまでHIVをはじめとする性感染症および母子感染予防について紙媒体での知識啓発をすすめてまいりましたが、web環境を活用し啓発資料を閲覧できるようにすることで、さらに情報へのアクセスが容易になる方法を検討しております。この調査でその効果や課題を明らかにすることで、今後の全国展開に向けた啓発方法の最適化を図ることを目的としています。

5. 研究方法

本研究は防衛医科大学校主体で実施します。対象者は防衛医科大学校病院および研究協力機関を受診した妊娠初期の女性（妊娠初期検査を行う方）400名程度、啓発には厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業 HIV 母子感染予防研究班が作成した2種類の情報提供資材を用います。研究協力機関において対象となる方に「研究協力のお願い」をお配りします。その中に示された3つのQRコードのうち、1番目と2番目から「HIVをはじめとする性感染症および母子感染に関する啓発資材（情報シート）」を2種類ご覧いただけます。両方をお読みになった後、3番目のQRコードから無記名のアンケートにお答えいただけます。

6. 研究に用いる情報の種類

啓発資材を読んだ対象妊婦の皆様にMicrosoft formからアンケートに回答していただき、以下のデータを収集いたします。

- 1) 年齢と出産回数
- 2) 啓発資材の分量、理解のしやすさ

- 3) 性感染症および母子感染に関する知識（の向上）
- 4) 性感染症や母子感染について気になっていることなど

7. 外部への試料・情報の提供

アンケートで得られた情報は、漏洩につながることをないよう厳重に管理し、研究以外の目的で使用いたしません。なお、アンケートは無記名であり、個人情報との連結や個人の特定は不可能な内容となっているため、プライバシーは保護されます。

データの管理施設及び担当者は、防衛医科大学校医学教育部看護学科 三上由美子です。

アンケートの結果は、学会等で発表予定です。また、研究班では毎年度の研究報告書に結果を掲載し、その内容は厚労省および研究班のホームページで一般公開されます。本調査の結果は、2025年度末までにデータを解析し、報告書にまとめる予定です。

8. 研究組織

研究責任（代表）者：防衛医科大学校医学教育部医学科 高野 政志

研究担当者：防衛医科大学校医学教育部看護学科 三上 由美子

研究協力機関：

- 1) 東京都立病院機構 東京都立大塚病院 産婦人科医長 浅野 真
- 2) 松田母子クリニック 院長 松田 秀雄
- 3) 医療法人慈桜会 瀬戸病院 院長 瀬戸 理玄
- 4) 医療法人一正会 峰の坂産婦人科 院長 田中 壮一郎

9. 研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

この研究は、厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業により実施します。なお、研究者に報告すべき利益相反はありません。

10. お問い合わせについて

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先まで遠慮なくお問い合わせください。

担当者の所属・氏名：防衛医科大学校医学教育部看護学科 三上 由美子

住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木3-2

連絡先：04-2995-1211（内線 6567）電話対応時間 9時～16時（不在のことがあります）

mikami@ndmc.ac.jp *できるだけメールをご活用下さい。

研究責任者：防衛医科大学校医学教育部医学科 高野 政志

この研究の研究計画書ないしは研究方法等を記載した資料をご覧になりたい場合は、研究の実施に支障のない範囲内でお見せいたします。ご希望の場合はご連絡ください。

本研究への参加は、ご自身の自由な意思にもとづいてお決めください。この研究の参加の途中であっても、いつでも参加を取りやめることができます。また、アンケートにおいて答えたくない質問に答える必要はなく、次の質問へお進みいただけます。研究への参加を希望しない場合や、研究の途中で参加をとり止める場合、その後の診療において何ら不利益を受けることはありません。

本研究への参加の意思は、アンケートへの回答をもって同意されたものとして確認いたします。なお、アンケートの回答を送信した後は個人の特定ができなくなるため、同意の撤回や回答内容の修正ができないことをご了承ください。